

小児神経学の進歩

第11集

日本小児神経学会卒後教育委員会・編

株式会社

診断と治療社

= 目 次 =

= 中枢神経感染症 =

無菌性髄膜炎、髄膜脳炎	鳥居昭三	1
I 病因について		1
II 病像について		6
III 診断について		10
IV 予後について		12

化膿性髄膜炎を中心に	小林裕	16
------------------	-----	----

I 予後に関連する因子		16
II 診断		16
III 起炎菌の決定		18
IV 起炎菌の現況		19
V 従来の化学療法		21
VI 抗菌剤の髄液中移行		22
VII 動物実験		23
VIII 第5群 cephem 剤の効果		24
IX 今後の化学療法		27
X 経過の判断と治療打切り		28
XI 静注時間について		28

頭部 CT の異常像および中枢神経感染症の CT スキャン	奥野武彦	30
-------------------------------------	------	----

I CT の異常像		30
II 頭蓋内感染症の CT		31

= 奇形・染色体異常 I =

中枢神経系の奇形	森惟明	45
I 中枢神経系の発生とその異常 (development of the central nervous system and its anomalies)		45
II 脳神経外科の対象となる中枢神経系先天異常 (neurosurgical congenital anomalies of the central nervous system)		47

= 奇形・染色体異常 II =

染色体異常と神経疾患	日暮真	59
I 新生児集団における染色体異常の頻度		59

II 染色体異常症のスクリーニング	64
III 染色体異常児の医療と福祉	65
母斑症—神経皮膚症候群—.....竹下研三 74	
I 神経皮膚症候群の症候の発症	74
II 神経皮膚症候群の皮膚症候	78
III 神経皮膚症候群の神経症候	79
IV 神経皮膚症候群の疫学的、遺伝学的背景	82
V 神経皮膚症候群の病態と病因	82
= 症状と診断 I =	
意識障害	太田富雄 86
I 意識とは何物か?	86
II 意識の座は存在するか?	87
III 小児意識と成人意識に差はあるか?	87
IV 意識障害児に遭遇したらまず何をなすべきか?	88
V 意識障害児をどう診察していくか?	88
VI 意識障害児をどう診察していくか?	90
VII 意識障害児をどう診察していくか?	91
VIII 意識障害児の原因疾患は何か?	92
IX 頭蓋内圧亢進と意識障害の相関は?	94
失語症と失行症	
岩田誠 99	
I 左右大脳半球の機能分化	99
II 失語症	102
III 失行症	107
= Clinical Conference (C. C.) =	
発育遅延、筋緊張低下をきたした女児例	[司会] 一色玄 111
	[症例担当] 村田良輔
	山岡小百合
= Clinical Pathological Conference (C. P. C.) =	
乳児期より黄疸、瘙痒感を示し、進行性の歩行障害、	
視力障害を呈し、肝不全で死亡した17歳女児の一例	[司会] 鴨下重彦 128
	[症例担当] 岡部一郎
	岡庭真理子

= 症状と診断 II =

けいれん—特にてんかん類似症—	黒川 徹	157
I てんかんの定義		157
II 小児の痙攣の原因		157
III てんかんと鑑別すべき疾患—てんかん類似症		157

小児自閉症をめぐる諸問題	黒丸正四郎	165
I 自閉症状について		165
II ある一つの「ものごと」the sameness に対する固執傾向		167
III 自閉症の診断		168
IV 自閉症の本態		169